



平成 29 年 3 月期 第 1 四半期決算短信

平成 28 年 8 月 5 日

会社名 チッソ株式会社
 コード番号 4006
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 美智男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 田村 秀人 (TEL) 03 (3243) 6375

グリーンシート銘柄
 URL <http://www.chisso.co.jp>

(百万円未満切捨て)

1. 平成 29 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 3 月期第 1 四半期	35,895	△18.9	1,366	△60.9	△285	—	△1,802	—
28 年 3 月期第 1 四半期	44,278	8.6	3,494	42.6	4,022	77.5	2,377	127.0

(注) 包括利益 29 年 3 月期第 1 四半期 △4,046 百万円(—%) 28 年 3 月期第 1 四半期 3,514 百万円(186.6%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29 年 3 月期第 1 四半期	△11 57	—
28 年 3 月期第 1 四半期	15 26	—

(参考) 持分法投資利益 29 年 3 月期第 1 四半期 80 百万円 28 年 3 月期第 1 四半期 462 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29 年 3 月期第 1 四半期	257,205	△113,392	△48.2	△795 53
28 年 3 月期	264,491	△109,234	△45.3	△768 99

(参考) 自己資本 29 年 3 月期第 1 四半期 △123,893 百万円 28 年 3 月期 △119,760 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	水俣病補償による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 の期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
29 年 3 月期第 1 四半期	9,550	△3,704	△2,466	△477	44,480
28 年 3 月期第 1 四半期	6,872	△4,113	△1,529	△483	48,998

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	中間期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28 年 3 月期	—	—	—	0 00	0 00
29 年 3 月期	—	—	—	—	—
29 年 3 月期 (予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 29 年 3 月期の連結業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	74,000	△14.8	500	△93.2	—	—	—
通 期	167,000	△2.8	7,500	△45.5	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	156,279,375株	28年3月期	156,279,375株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	542,655株	28年3月期	541,185株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	155,737,639株	28年3月期1Q	155,752,177株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
（4）追加情報	3
3.（要約）四半期連結財務諸表	
（1）（要約）四半期連結貸借対照表	4
（2）（要約）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
（3）（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	5
4.（参考）（要約）JNC（株）第7期 第1四半期連結財務諸表	
（1）JNC連結 四半期連結貸借対照表	6
（2）JNC連結 四半期連結損益計算書	6

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国及び新興国経済減速の継続に加え、円高の急速な進行等を背景として、不透明感が強まりました。

このような情勢のもと当社グループにおきましては、機能材料事業において、液晶材料は引き続き中国及び新興国経済減速の影響を受け、テレビ向けを中心とした液晶パネルの生産調整が継続した結果、販売は低調となりました。

加工品事業において、繊維製品はアジア諸国及び日本において衛生材料市場の伸張が継続しており、積極的に販売活動を展開しました。肥料については被覆肥料・複合肥料の販売は国内外ともに堅調でしたが、化成肥料では原料値下がりを見越した買い控えの影響を受けたことから、売上は減少しました。

化学品事業において、オキソアルコールはアジア地域を中心とした製品供給過剰の影響により厳しい状況が続きました。ポリプロピレン及びポリエチレンは国内需要の安定を受けて販売は堅調に推移しました。

商事事業では、主力であるポリプロピレンは原料ナフサ価格の安価継続が販売価格に影響し、売上は減少しましたが、需要が安定的に推移したことから出荷は増加しました。

電力事業では、水力発電所の改修工事による収益基盤の強化に注力しましたが、平成 28 年熊本地震及びその後の大雨の影響を受け、一部の水力発電所で運転を停止し、また改修工事の工期に遅れが生じております。

その他の事業のエンジニアリング部門では、依然として厳しい状況が続いておりますが、受注案件の工事が進捗したことから、売上は増加しました。

これらの結果、当社グループの売上高は、35,895 百万円（前年同期比 18.9%減）、営業利益は 1,366 百万円（前年同期比 60.9%減）、経常損失は 285 百万円（前年同期は経常利益 4,022 百万円）となりました。

特別損失として水俣病補償損失等（平成 28 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの水俣病被害者への救済一時金 6 百万円を含む）916 百万円及び災害による損失 262 百万円を含む 1,178 百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は 1,802 百万円となりました。

また、従来、「機能材料事業」の区分としておりました電子部品の加工及び製造販売につきましては、セグメントの区分方法を変更し、当連結会計年度より「加工品事業」に移管しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期における総資産は前連結会計年度末に比べ 7,286 百万円減少し、257,205 百万円となりました。また、純資産は、△113,392 百万円となりました。

当第 1 四半期の現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末と比較して 1,295 百万円増加しました。その主な要因は次のとおりです。

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、9,550 百万円の収入となりました。これは営業利益の確保と売上債権の減少等によるものです。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、3,704 百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、2,466 百万円の支出となりました。これは、有利子負債の減少によるものです。
- ・水俣病補償によるキャッシュ・フローは、477 百万円の支出となりました。これは主に水俣病患者に対する補償金の支払いによるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。また、平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間及び通期の個別業績予想につきましては、修正はございません。

なお、第 2 四半期累計期間及び通期の親会社株主に帰属する当期純利益（連結）並びに第 2 四半期累計期間及び通期の当期純利益（個別）につきましては、水俣病関連損失の予想並びに平成 28 年熊本地震及び 6 月以降発生した大雨の影響により被災した、当社グループが保有する水力発電所の復旧費用等の算定が困難なことから、引き続き未定としております。

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計方針の変更）

（平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日）を当第 1 四半期連結会計期間に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第 1 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日）を当第 1 四半期連結会計期間から適用しております。

3. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期連結 会計期間 (平成28年6月30日)	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率
(資産の部)				
I 流動資産	133,801	143,970	△ 10,169	△ 7.1%
II 固定資産	123,392	120,506	2,886	2.4%
III 繰延資産	11	14	△ 3	△ 21.4%
資産合計	257,205	264,491	△ 7,286	△ 2.8%
(負債の部)				
I 流動負債	96,019	98,578	△ 2,559	△ 2.6%
II 固定負債	274,577	275,147	△ 570	△ 0.2%
負債合計	370,597	373,726	△ 3,129	△ 0.8%
(純資産の部)				
I 株主資本	△ 131,201	△ 129,399	△ 1,802	-
II その他の包括利益	7,308	9,638	△ 2,330	△ 24.2%
III 非支配株主持分	10,501	10,526	△ 25	△ 0.2%
純資産合計	△ 113,392	△ 109,234	△ 4,158	-
負債、純資産合計	257,205	264,491	△ 7,286	△ 2.8%

(2) (要約)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期連結 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	前第1四半期連結 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	35,895	44,278	△ 8,383	△ 18.9%	171,776
II 売上原価	27,663	33,487	△ 5,824	△ 17.4%	129,507
売上総利益	8,231	10,791	△ 2,560	△ 23.7%	42,269
III 販売費及び 一般管理費	6,865	7,296	△ 431	△ 5.9%	29,386
営業利益	1,366	3,494	△ 2,128	△ 60.9%	12,882
IV 営業外収益	716	925	△ 209	△ 22.6%	5,553
V 営業外費用	2,368	398	1,970	495.0%	4,668
経常利益又は経常損失(△)	△ 285	4,022	△ 4,307	-	13,766
VI 特別利益	-	-	-	-	7,618
VII 特別損失	1,178	1,069	109	10.2%	11,521
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 1,464	2,952	△ 4,416	-	9,863
税金費用	254	407	△ 153	△ 37.6%	3,708
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 1,718	2,545	△ 4,263	-	6,155
非支配株主に帰属する四半期純利益	83	167	△ 84	△ 50.3%	634
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 1,802	2,377	△ 4,179	-	5,520

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期連結 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	前第1四半期連結 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 1,718	2,545	△ 4,263	-	6,155
その他の包括利益					
その他有価証券評価差額金	△ 94	6	△ 100	-	△ 3
土地再評価差額金	-	-	-	-	189
為替換算調整額	△ 1,907	618	△ 2,525	-	△ 1,800
退職給付に係る調整額	79	143	△ 64	△ 44.8%	△ 336
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 406	200	△ 606	-	△ 241
その他の包括利益合計	△ 2,328	969	△ 3,297	-	△ 2,191
四半期包括利益	△ 4,046	3,514	△ 7,560	-	3,963

(内訳)

親会社株主に係る四半期包括利益	△ 4,132	3,344	3,330
非支配株主に係る四半期包括利益	85	170	632

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	当第1四半期連結 会計期間 (平成28年6月30日)	前第1四半期連結 会計期間 (平成27年6月30日)	(参考) 前連結会計年度 (平成28年3月31日)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 1,464	2,952	9,863
減価償却費	1,920	1,940	8,664
持分法による投資損益	△ 80	△ 462	△ 4,698
水俣病被害者救済一時金	6	8	25
水俣病補償損失関連	910	936	3,782
売上債権の増減額	7,519	3,402	3,294
たな卸資産の増減額	△ 299	△ 1,425	△ 1,024
仕入債務の増減額	506	△ 2,278	△ 7,085
法人税等の支払額又は還付	△ 1,368	△ 1,733	△ 3,214
その他	1,900	3,531	3,650
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,550	6,872	13,257
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,704	△ 4,113	△ 12,596
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,466	△ 1,529	2,050
IV 水俣病補償によるキャッシュ・フロー	△ 477	△ 483	△ 5,699
V 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,606	570	△ 1,552
VI 現金及び現金同等物の増減額	1,295	1,315	△ 4,541
VII 現金及び現金同等物の期首残高	43,185	47,606	47,606
VIII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の 増加額	-	76	119
IX 現金及び現金同等物の期末残高	44,480	48,998	43,185

4.（要約）JNC（株）第 7 期 第 1 四半期連結財務諸表

(1) (JNC連結 四半期連結貸借対照表)

(単位:百万円)

科目	当第1四半期連結 会計期間 (平成28年6月30日)	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
(資産の部)				
I 流動資産	132,297	142,023	△ 9,726	△ 6.8%
II 固定資産	122,687	119,804	2,883	2.4%
III 繰延資産	11	14	△ 3	△ 21.4%
資産合計	254,996	261,843	△ 6,847	△ 2.6%
(負債の部)				
I 流動負債	91,477	92,074	△ 597	△ 0.6%
II 固定負債	39,929	40,818	△ 889	△ 2.2%
負債合計	131,407	132,893	△ 1,486	△ 1.1%
(純資産の部)				
I 株主資本	105,779	108,785	△ 3,006	△ 2.8%
II その他の包括利益	7,308	9,637	△ 2,329	△ 24.2%
III 非支配株主持分	10,501	10,526	△ 25	△ 0.2%
純資産合計	123,589	128,949	△ 5,360	△ 4.2%
負債、純資産合計	254,996	261,843	△ 6,847	△ 2.6%

(2) (JNC連結 四半期連結損益計算書)

(単位:百万円)

科目	当第1四半期連結 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	前第1四半期連結 累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	増減		(参考) 前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	35,895	44,278	△ 8,383	△ 18.9%	171,776
II 売上原価	27,663	33,487	△ 5,824	△ 17.4%	129,507
売上総利益	8,231	10,791	△ 2,560	△ 23.7%	42,269
III 販売費及び 一般管理費	6,751	7,189	△ 438	△ 6.1%	28,987
営業利益	1,480	3,602	△ 2,122	△ 58.9%	13,281
IV 営業外収益	716	925	△ 209	△ 22.6%	5,552
V 営業外費用	2,312	336	1,976	588.1%	4,414
経常利益又は経常損失(△)	△ 115	4,190	△ 4,305	-	14,419
VI 特別利益	-	-	-	-	7,618
VII 特別損失	262	124	138	111.3%	7,714
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 377	4,066	△ 4,443	-	14,323
税金費用	343	457	△ 114	△ 24.9%	3,854
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 721	3,609	△ 4,330	-	10,469
非支配株主に帰属する四半期純利益	83	167	△ 84	△ 50.3%	634
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 805	3,441	△ 4,246	-	9,834

※本資料は、JNC株式会社を親会社と想定した計数を示しております。